

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 松本 恭一

副会長 金島 弘

幹事 小林 昭弘

会計 金子 芳則

2017-2018年度 RI テーマ

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-2018 RI 会長 イアンH. S. ライズリー

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館 5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館 4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2961号 (2017年9月13日発行)

今週のプログラム

ガバナー公式訪問

卓話「地区運営に当たって」

国際ロータリー第2790地区

17-18年度 ガバナー 寺嶋 哲生様
(柏RC)

前回例会報告 (9月6日)

点鐘：松本 恭一会長

国歌君が代斉唱

ロータリーソング：奉仕の理想

四つのテスト唱和

ビジターなし



会長挨拶

大分涼しくなってきました。これから残暑になるとの予報もございますので、まだ気を抜かないようにいたしましょう。

先週の例会終了後、中村ガバナー補佐訪問クラブ協議会が行われました。会員多くの参加をいただき質問意見もたくさん飛び交いました。来週のガバナー公式訪問協議会の予行演習となるものですが、大変有意義なクラブ協議会であったと思います。また、9月3日には新聞の号外が2つ発行されるという珍しい出来事が起きました。ひとつは眞子様のおめでたいご婚約のニュース、もう一つは北朝鮮の核実験のニュースです。北朝鮮に関しては、経済制裁でも解決がなかなか難しい、かといってロータリーの寛容の心で接する訳にもいかない。大変な難題ではありますが、関係諸国が英知を絞って解

決していくことを望みます。

そして先日5日、銚子中にて出前授業がありましたのでご報告いたします。職業奉仕委員会が中心に行っていますプロジェクトですが、本年度(学校の年度)予定4校の内今回が3校目。今回は市内中学最大規模4クラス129名、5、6時間目で行いました。まず5時間目は体育館に全員集合し、信太秀紀会員の「社長になるために」の授業。隣接の建物をこわす重機の音が騒々しい中、いつものパワーで押し切ったすばらしい授業でした。最後には、意表を突いた質問も生徒から飛び出しました。6時間目は3つのクラスに分かれ、永澤信会員「リスクと未来を考える授業」、寺内忠正会員「食品と安全のために」、鈴木達也会員「自動車の機能の進歩とそれによる経済的影響」です。ふたりは初めての経験でしたが、堂々としたもので感心しましたが、内容が少し専門的すぎたような気もしました。11月予定の5中では、今までの経験と反省をふまえ、よりよい授業を展開したいと思います。



ロータリー：
変化をもたらす

第2790地区

ガバナー 寺嶋 哲生 (柏RC)

広報・会報委員会

委員長 副島 賢治

副委員長 遠山 靖士 委員 大岩 將道

今月は、「基本的教育と識字率向上月間」です。世界には読み書きできない15歳以上が7億8100万人（成人の17%）、学校へ通っていない子供5700万人いるそうです。ロータリー財団を通し、奨学金、教材や学用品の寄付、各クラブが奉仕プロジェクトによる支援を行っていますが、全体からみると大変微々たるものかもしれません。基本的教育と識字率向上により諸問題（貧困の削減、健康の改善、地域社会と経済の発展、平和の構築）解決の糸口をつかむことができます。ロータリーの6つの重点分野のひとつになっており、重要なミッションであることに間違いありません。

そして今月は「ロータリーの友月間」でもあります。こちらは卓話をお願いしています島田洋二郎前会長にすべてお任せし、挨拶とさせていただきます。

第3回定例理事会報告

- 1) 9月10月11月プログラムの件 …承認
- 2) 両クラブスポーツ大会決算案の件 …承認
- 3) 観月会予算案・歓送迎会の件 …承認
- 4) ガバナー公式訪問の件 …承認

幹事報告

【週報拝受】銚子東RC

館山RC、佐原RC

【活動計画書拝受】銚子東RC

1. 奉仕プロジェクトセミナーの御礼と記念写真添付
2. ブサコーンさんの講演の全文ご送付の件
3. 基本的教育と識字率向上月間リリースのご案内
4. 希望の風推進委員会設置の可否について
5. ローター平和フェロシッパニュースレター第1号
6. 地区大会記念ゴルフ登録締切りと振込について
7. 茂原東RC幹事変更のお知らせ
…ガバナー事務所
8. 広報誌 ROTARY 注文について
…一般社団法人ロータリーの友事務所
9. 第38回銚子市民バザール大会について
…銚子市社会福祉協議会

【例会変更】

八日市場RC

9月12日(火)→9月8日(金)旭RC合同ガバナー公式訪問に振替

19日(火)→17日(日)~19日(火)

韓国富平RCとの交流会の為
韓国へ移動例会

26日(火)移動例会の為例会場変更
吾妻庵 点鐘12時30分



会員の記念日

☆入会記念日

青野 秀樹会員(9月6日)

☆創業記念日

宮内 清次会員(9月1日)

田中 英子会員(9月1日)

ニコニコBOX

◇高瀬 幸雄会員



昨日(9/5)銚子中学校で出前教室を実施致しました。信太会員・永澤会員・寺内会員・鈴木会員で講演頂きました。有難うございました。

卓話

「ロータリーの友月間に因んで」

島田 洋二郎クラブ研修・情報委員長



9月は「基本的教育と識字率向上月間」、そして日本では「ロータリーの友月間」も兼ねています。

この「ロータリーの友」ですが、これは国際ロータリーの

認証のもとに発行している「地域雑誌」です。国際ロータリーが自ら発行しているのが「The Rotarian」でこれが公式なものです。地域雑誌は「友」も含めて、各国、各地域に31誌あり、「The Rotarian」と31の地域雑誌を総称して「Rotary World Magazine Press」ということになります。

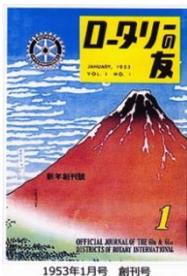
地域雑誌は、公式雑誌である「The Rotarian」の記載の中から掲載しなければならない指定の記事があります。最初のページのRI会長メッセージ、目次の中の青字で「The Rotarianから」となっている箇所がそれです。

次に、「友」の歴史についてお話をします。1952年、大阪で開かれた第60地区・地区大会（日本全部で一地区）、ここで翌年度から日本が東日本地区と西日本地区に別れることが決定していたため、2地区に分かれてもお互い親しくしていきたい、そして情報の共有を目的として共通の雑誌を作ろう…として企画されたのが「ロータリーの友」です。

同年、第1回の準備会議が大阪で開催されます。大阪ロータリークラブの当時ガバナーだっ

た星野行則氏（大阪 RC の創始者、当時の大同生命・鹿島銀行の重役で、タイプライターを日本に初めて持ってきた先進的な人物）と、同クラブの露口四郎という方が幹事役となって、そこには東京・大阪・京都・横浜・神戸の各クラブの代表が出席をしました。この会議、西の星野氏が謄写版刷りの簡単なものでも良いから早く発行したい…という意見、東の代表からは最初からきちんとした活版印刷で…という意見に分かれ紛糾をします。

第2回の準備会議は1952年7月に、岐阜ロータリークラブの遠藤健三氏（岐阜 RC チャーターメンバー、当時の日本建築業界の大御所）の口利きで、長良川河畔の「大竹旅館」で開かれました。かなり議論も沸騰し、次のことが決められます。



- 1953年1月より毎月発行する
- 編集委員は合議制とする
- 東京にて発行する
- 定価50円とするが広告を取って100円の内容とする
- 名称は「ロータリーの友」とする
- 記事は横書きとする

4番目の定価50円は、活版印刷では完全に無理ということで100円とし、これは1962年12月号まで続き、10円上がって1972年の12月号まで110円でした。その後200円となり、消費税も加わって現在に至っています。5番目の「ロータリーの友」の名称については、東京ロータリークラブのバスター・柏原孫左衛門氏（東京 RC チャーターメンバー、日本橋にある「黒江屋」という漆器を扱う老舗、現在は不動産業等も）が、「ビールの友からひらめいたんだって…」と聞いたのに対して遠藤健三氏が、「主婦の友からです…」と面白おかしく答えています。

当初、横書きでスタートした「ロータリーの友」でしたが、その後、「俳壇・歌壇」など横組みでは具合が悪いところが出てきて、1972年1月号より、横組み・縦組みを取り入れることとなります。最初のデザインは「陣羽織」で横組みが正面、縦組みが後ろからの写真となっています。これが現在の「ロータリーの友」のスタイルとなって続きますが、表紙の陣羽織は安土桃山時代、備前岡山藩主・小早川秀秋のもの



のです。

2003年、「ロータリーの友」発刊50周年を迎える年、新しく50年を迎えるためにふさわしい雑誌にしようと2001年秋から検討に入り、2002年7月号から紙面を一新、これまでB5判だったものをA4判の変形型にし、カラー写真を巻頭に持ってくるなどの変更を加え、用紙もカラーにふさわしいより白い紙に代えました。

（右写真は銚子にもゆかりのある当時 RI 会長のビチャイ・ラタクル氏）。新しいサイズ変更に伴い、ロータリーの友事務所内でのコンピューター編集に切り替え、コスト削減にも取り組みます（気が付かなかったのですが、昨年度2016年の7月号から、正規のA4判となっているそうです）。



新しい企画もどんどん取り入れて行くこととなります。「風紋」、「手にて、クラブ探訪」、ロータリアンを職業の面から紹介する「この人、この仕事」、「わがまち、そしてロータリー」、「クラブを訪ねて」、今月のこの「クラブを訪ねて」では、「東京中央新 RC」の紹介です。女性会員の受け入れを反対していた「東京中央 RC」が女性の入会のために子クラブとして作ったクラブで、会員数は49名、うち40名が女性会員だそうです。記事の最後に本年度の会長は千葉県成田市にある「成田夢牧場」の社長・秋葉良子さんと紹介されています。

創刊50周年を迎えるにあたり、インターネットの普及の中、2003年7月1日、「ロータリーの友」としてホームページを開設することとなります。その後、2003年から一時期「Rotary Japan」と名称を変更しますが、昨年度より活字媒体のロータリーの友をより深く、広く理解してもらうために、ホームページの名称も「ロータリーの友」に戻すことになりました。

ロータリーの友事務所は東京の「黒龍芝公園ビル」です。戦前は「黒龍堂宮崎療院大薬房」という病院でした。現在でも「株式会社・黒龍堂」として塗薬の製造を行っていますが、メインの事業は貸ビル業です。またこのビルには米山事務所など、ロータリー関係の事務所も有ります。

最後に今月の「友」から「正念場を迎えるロータリー希望の風基金」の紹介です。投稿は東日本大震災青少年支援連絡協議会（希望の風の正式団体名・任意団体）委員長・潟上 RC 地葉

新司氏です。地葉氏は 2540 地区（秋田県）の 2010-11 年度、織田さんと同期のガバナーです。

その中で、プログラム開始以来、卒業生が 163 人となったこと、そして、震災の後も日本列島に降りかかる自然災害が続き、月日の経つにつれて薄れていく東日本大震災の記憶と共に、支援の在り方に疑問を投げかける方もいる…、しかし、私たちに寄せられる若者たちの声に耳を傾けると、希望の風が彼らの支えとなっていることに励まされる…とあります。そして、現在残る資金で、今後 7 年間（2024 年まで）はプログラムの運営は可能だが、2033 年までの残り 9 年間、完了するまで 2 億 3,296 万円が必要、クラブの例会や地区の行事に奨学生の出席をうながしていき、ロータリアンの皆様との交流の機会を設けたいと思います…と紹介をされています。

本日の理事会で寺嶋ガバナーより、2790 地区に於いて「希望の風推進委員会」が正式に設置となった旨の報告がありました。プログラム完了まであと 16 年、皆様のご協力が必要なおことをお伝えして卓話を終わらせて頂きます。

委員会報告

宮内 秀章社会奉仕委員長

「市民バザール大会協賛品のお願い」

10/1 市民バザールの協賛品（生鮮食品を除く）を、9月13日・20日（水）の例会にご持参いただきたく、よろしく願いいたします。

出前教室

9月5日(火)銚子中学校で開催。



講師：
信太秀紀会員
社長になるために



講師：
永澤信会員
リスクと未来を考える授業



講師：
寺内忠正会員
食品の安全のために



講師：
鈴木達也会員
自動車の機能の進歩と
それによる経済的影響

【出席報告】

会員総数 40 名 出席計算 37 名
出席：31 名 欠席：6 名 出席率 83.78%
欠席：青野君・金子君・木曾君・富永君
鈴木君・高橋宏明君

【M U】

9/5 銚子中出前教室（8 名）
小林君・松本君・永澤君・櫻井(公)君・信太君
高瀬君・寺内君・鈴木君

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 4,000	計	¥ 146,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 11,501
米山 BOX	¥ 3,000	計	¥ 14,126
希望の風	¥ 29,100	計	¥ 85,100

次週のプログラム（9月20日）
「インターネットセキュリティ対策について」
副島 賢治会員

お弁当：あぐり(幕の内)

クラブ研修・情報委員会

＝ 2790 地区・希望の風推進委員会の設置 ＝

昨年度末、地区に於いて「希望の風推進委員会」を設置する件に関して、「ロータリー希望の風奨学金」を運営する東日本大震災青少年支援連絡協議会は、法人格を持たない任意団体であることから賛否が問われた結果、寺嶋ガバナーよりご案内が届きましたので、以下の通り委員会より要約してご報告致します。

2790 地区において、あくまでも「ロータリー希望の風奨学金」の情報を続けることをもって、地区内のロータリークラブとロータリアンから、善意に基づく寄付を促す事を 2790 地区・「希望の風推進委員会」の目途とし、人頭分担金の強要を行うことは一切なく、当初の計画通りに委員会を継続し、事業を推進したいと考えます。皆様にご理解とご協力をお願いすることをもって、ご報告とさせていただきます。